



生駒市立上中学校 校長室だより

第3号 令和7年5月28日

校長 眞井 英司

奈良県生駒市上町 3000 番地

1 学期中間テスト

1 学期中間テスト、お疲れ様でした。生徒のみなさんの真剣に問題に向き合う姿は立派でした。

テストが返却され、結果を見て一喜一憂している人もいるかもしれませんね。目標を達成できた人は、これまでの努力が実を結んだ証です。本当によく頑張りました。一方で、思うような結果が出なかった人もいるでしょう。悔しい気持ち、残念な気持ち、色々な感情があると思います。でも、どうか今回の結果だけで、自分を評価しないでください。テストは、みなさんの学力の全てを表すものではありません。そして何より、テストは「自分の現在地を知るためのもの」です。今回のテストで、みなさんは「自分がどこまで理解できていて、どこが苦手なのか」を具体的に知ることができたはずです。目標に届かなかった教科も、それは「何をすれば良いか」を教えてくれる大切なヒントなのです。もし一人で解決策が見つからなければ、遠慮なく先生に質問してください。友達と教え合うことも、理解を深める良い機会です。この結果を振り返り、次に繋げる努力は、みなさんの学力だけでなく、「課題を見つけて解決する力」を育みます。この力は、これからの人生でどんな壁にぶつかっても乗り越えていくための、かけがえのない財産となるでしょう。

今回のテストを終え、皆さんの心の中に生まれた様々な思いを大切にしてください。そして、その思いを次への意欲に変え、前向きに進んでくれることを期待しています。何か困ったことがあれば、いつでも先生たちを頼ってくださいね。これからも一緒に頑張ります。



創立記念日(5月30日)

5月30日は、本校の創立記念日です。本校は、昭和57年4月、生駒市立生駒北中学校より分離し上町、真弓、あすか野、あすか台を校区として生徒数560名、教職員30名で開校されました。今年度、創立から44周年目を迎えます。

本校は開校以来、地域の方々の温かいご支援と、これまで学び舎を巣立っていった多くの先輩方の力によって、輝かしい歴史を築き上げてきました。そして、大切に受け継がれてきた「良き伝統」がたくさんあります。例えば、「部活動の活躍」や「勉学に励む」、そして何よりも「仲間を大切に協力する」。これらは、『上中魂』となって、本校の歴史の中で育まれ、私たちの誇りとなっています。

しかし、伝統を守るだけでなく、私たちは常に新しいことにもチャレンジし続けていかなければなりません。これからの時代を生き抜くみなさんには、未知の課題にも臆することなく、自ら考え、行動し、新しい価値を創造していく力が求められます。みなさんには、柔軟な発想で様々なことに挑戦してほしいと願っています。失敗を恐れる必要はありません。失敗から学ぶことこそが、皆さんを大きく成長させてくれる糧となるはずです。



創立記念日という節目に、私たちは改めて、これまでの歴史に感謝し、良き伝統を大切にしながらも、新しい時代を恐れず、果敢にチャレンジしていくみなさん一人ひとりの姿が、上中学校の新たな歴史を創っていく原動力となります。

さあ、みんなで、上中学校の素晴らしい未来を築いていきましょう。